

平成 17 年 7 月 8 日

各位

会社名 アンジェス MG 株式会社  
代表者 代表取締役社長 山田 英  
(コード番号 4563 東証マザーズ)  
問合せ先 社長室 マネージャー  
林 毅俊  
電話番号 03-5730-2753

**アルフレッサ ファーマとアンジェス MG が業務提携  
- 自社販売網の構築に向けて、アトピー性皮膚炎治療薬を共同開発 -**

アルフレッサ ファーマ株式会社(以下、アルフレッサ ファーマ)とアンジェス MG 株式会社(以下、アンジェス)は、この度、NF B デコイオリゴを用いたアトピー性皮膚炎治療薬の国内共同開発に関して契約を締結しましたのでお知らせいたします。

今回の契約締結により、アルフレッサ ファーマとアンジェスは、NF B デコイオリゴをアトピー性皮膚炎治療薬として国内において共同開発することになりました。そして、製造販売承認取得後については、両社が同治療薬の販売権を保有いたします。

アンジェスは、従来から医薬品開発プロジェクトを進めるにあたって、製薬会社と提携関係を構築することで、開発費負担の軽減による財務リスクの低減を図ってまいりました。NF B デコイオリゴを用いたアトピー性皮膚炎治療薬については、本年中の国内臨床試験開始を目指して準備を進めておりますが、この度、アルフレッサ ファーマと新たに提携したことで、その治療薬開発に係る費用負担も軽減することが可能になりました。

さらに、アンジェスは、アトピー性皮膚炎治療薬の開発が成功し、製造販売承認を取得した際には、国内において同治療薬を販売する権利を有しております。これによって、アンジェスは、バイオベンチャーから製薬会社への脱皮に向けて、販売網構築によるステップアップを視野に入れることも可能になります。

NF B デコイオリゴは、アトピー性皮膚炎や関節リウマチなど免疫炎症性疾患を対象として、アンジェスが開発を進めている核酸医薬です。このうち、アトピー性皮膚炎は、国内で約 140 万人と患者数が多いものの、特に顔面の重症アトピー性皮膚炎に関しては未だ有効な治療薬がなく、新しい治療法の開発が切望されている疾患領域です。NF B デコイオリゴは、転写因子を特異的に抑制するという特徴があることから、効果的で副作用の少ない画期的な治療薬になる可能性があります。

今後、アルフレッサ ファーマとアンジェスは、本年中の臨床試験開始を目指して準備を進めてまいります。

また、昨年 12 月 9 日公表資料の通り、アンジェスは、本治療薬開発に関して、独立行政法人医薬品医療機器総合機構の支援を受けることが決定しております。

## <ご参考>

### 1. NF- $\kappa$ B (nuclear factor-kappa B)

NF- $\kappa$ Bは、サイトカインや接着因子など免疫反応に関する遺伝子の発現を調節する役割をもつ転写因子です。NF- $\kappa$ Bがゲノム上の結合部位に結合すると、免疫反応に関する遺伝子が過剰に発現します。このため、NF- $\kappa$ Bは、免疫反応が原因となるアトピー性皮膚炎、乾癬や関節リウマチへの関与が指摘されています。

### 2. デコイ

遺伝子は、転写因子がゲノムに結合してスイッチが入りますが、デコイは、そのゲノム上の転写因子結合部位と同じ配列を含む二重鎖の短い核酸で、体内に投与すると転写因子がゲノムに結合することを阻害して遺伝子の働きを抑えます。

### 3. NF- $\kappa$ B デコイオリゴ (NF- $\kappa$ B decoy oligodeoxynucleotide)

NF- $\kappa$ B デコイオリゴは、NF- $\kappa$ B に対するデコイであり、当社では、アトピー性皮膚炎、乾癬や関節リウマチなど免疫反応を原因とする疾患の治療薬として開発しております。

### 4. アトピー性皮膚炎

アトピー性皮膚炎は、痒みのある湿疹を伴う皮膚炎で、悪化や改善を繰り返しながら長期間続くのが特徴です。過剰免疫によるアレルギー反応が原因と考えられており、卵や牛乳等の飲食、ダニやホコリ等の環境、及びストレスなどによっても生じる場合もあります。患者数は増加傾向にあり、現在、日本で約 140 万人と推定されております。

## 会社概要

アルフレッサ ファーマ株式会社 (Alfresa Pharma Corporation)

本 社：大阪府中央区石町二丁目 2 番 9 号

代表取締役社長：久禮 哲郎

設 立：1939 年 12 月 24 日

資 本 金：1,000 百万円 (2005 年 3 月 31 日現在)

従業員数：637 名 (連結、平成 17 年 3 月 31 日現在、パート・派遣 122 名)

売 上 高：20,881 百万円 (2005 年 3 月期)

事業内容：医薬品、診断薬、医療機器、医薬品原材料等の製造・輸出入・販売

大株主：アルフレッサ ホールディングス株式会社 (100%)

但し、売上高は、医薬品等製造事業の数値 (旧アズウェルの医薬品等製造事業の 4-9 月と、アルフレッサ ファーマの 10-3 月の合算)。

アンジェス MG 株式会社 (AnGes MG, Inc.)

本 社：大阪府茨木市彩都あさぎ七丁目 7 番 15 号

代表取締役社長：山田 英

設 立：1999 年 12 月

資 本 金：5,156 百万円 (2004 年 12 月末現在)

従業員数：82 名 (連結、2004 年 12 月末現在、パート・派遣 21 名)

売 上 高：2,669 百万円 (2004 年 12 月期)

事業内容：遺伝子医薬品の研究開発

以上